

産学連携コーディネーターのご紹介

【岐阜大学・産学連携コーディネーターの業務】

- 企業ニーズと大学の研究シーズのマッチング
- 展示会を通して大学の持つ研究シーズの展開
- 大学の研究シーズのプレゼンと研究室(ラボ)をセットにしたラボツアーの企画・運営
- 技術交流会による企業ニーズの掘り起こしの企画・運営
- 機関情報紙(G-NICE)の制作・発行
- 他大学の産学連携部門との情報交換・協力体制の確立
- 官公庁との情報交換・協力体制の確立
- 外部(民間、公的機関)からの問い合わせへの対応
- 岐阜大学支援企業との連携強化



市浦 秀一

Ichiiura Shuichi

前 職:民間電気メーカー

出身地:鳥取

専 攻:応用物理

好きな言葉:元気で・明るく・楽しく!

① コーディネーターになったきっかけ

民間企業にて光メモリや光デバイスなどの研究開発や商品開発業務を長年にわたって従事し、その間関連大学の先生方との交流を深めておりました。企業卒業後は是非大学で働きたいとの思いで、コーディネーターの公募に志願し、岐阜大学との縁を頂き今に至ります。

② メッセージ

産連部門は、「大学の営業部隊」との認識で、「縁結びのコーディネーター」を目指して、日々の業務を行っています。元々技術職でしたので口数少ない部類でしたが、営業業務を経験したこともあり人とのコミュニケーション、人の話を聞くまた逆に話すことも好きになり、先生や企業の方々、最近では名古屋大学産連部門の方々との交流も積極的に行っています。また、「思い立ったが吉日!」を合言葉に年甲斐もなく、新しい取り組みにもチャレンジ中です。

コーディネーターの中ではいつの間にか最長老になってしまいましたが、元気で・明るく・楽しく!をモットーに、健康第一で頑張りたいと存じます。引き続きお気軽にお声がけ下さいますよう、どうぞよろしくお願いいたします。



吉本 孝志

Yoshimoto Takashi

前 職:関西企業の会社員

出身地:兵庫県神戸市

専 攻:応用物理

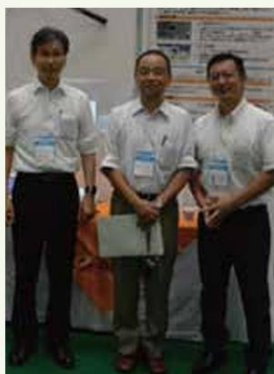
好きな言葉:一期一会

① コーディネーターになったきっかけ

前職で企業サイドからの産学連携に携わっていた経験があった事がきっかけでした。実は岐阜は新入社員時代に一度訪ねただけでしたが縁あって6年前に岐阜大学で働かせて頂く事になり、多くの人に支えられ充実した月日を過ごさせて頂きました。引き続き、産学連携活動を通じて、新たな企業の方々と出会える事を楽しみにしております。

② メッセージ

岐阜大学は1000校近い国内大学の中で上位20番以内での共同研究数を推進しております。企業様との産学連携に協力的な数多くの先生が在籍する岐阜大学を是非ご活用ください。また当方、金融機関様との窓口コーディネータを担当しております。多くの金融機関様と一緒に企業様からの色々な産学連携に関するご相談に対して、積極的な支援対応を行っておりますので、お気軽にお声がけ下さい。



日比 章雄

Hibi Akio

前 職:総合印刷会社

出身地:愛知県名古屋

専 攻:有機化学

好きな言葉:禍福は糾える縄の如し

① コーディネーターになったきっかけ

前職の時、新製品開発を岐阜大学との共同研究で行うにあたり、親身になって先生を紹介していただいたコーディネーターの姿を見て、是非自分も企業のニーズと大学のシーズを結び付ける仕事がしたいと思い応募。2021年6月から着任をしました。

② メッセージ

岐阜の地に移り住んで30年近くが経過。登山、鮎釣り、スキーなどのアウトドアを趣味とする私にとって、まさに理想郷と言っても過言では無いこの岐阜の地を盛り立て、更に活気のある県にしていける事を目標に、これからも企業と大学を結び付けるお手伝いをさせていただきます。

また、西濃山間部でチョウザメ養殖のお手伝いもさせていただいておりますので、興味のある方はぜひご連絡下さい。



北アルプス・双六岳山頂にて



築城 寿長

Tsuiki Hisanaga

前 職: 繊維会社

出身地: 愛知県一宮市

専 攻: 高分子化学

好きな言葉:

Where there is a will, there is a way.

① コーディネーターになったきっかけ

企業で研究開発行ってきた、大学との共同研究を通しての産学連携にたずさわってきました。大学の目線、企業の目線の違いを両方の立場から見てきて、企業が求める商品を作るのに必要なこと(どう表現しどのタイミングで適切な価格でどこに販売していくか)のために、研究側はどうすべきかを企業側の立場で一緒に考え、学べる仕事だと思っています。2022年7月に着任。

② メッセージ

企業時代から転勤、後半は単身赴任で関西、関東、中部地域を転々としていました。生まれ故郷に近い場所で、食や言葉にちょっとホッとするものを感じています。消臭、抗菌、抗ウイルス、抗アレルギーなど機能性の評価からのモノづくりをしてきて、特にニオイにはちょっとうるさいです(笑)。

身近なお店に自分の関わったものが売られているのは、研究者にも開発者にもうれしいものです。そんなワクワクと一緒に感じていきたいと思っています。



成瀬 孝志

Naruse Takashi

前 職: 電気メーカー(半導体)

出身地: 岐阜県岐阜市

専 攻: 電子工学

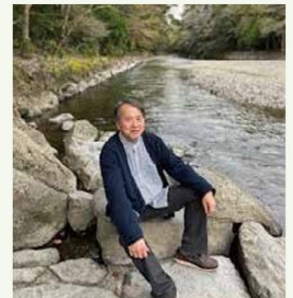
好きな言葉: 成せばなる

① コーディネーターになったきっかけ

岐阜大学を卒業後、前職は入社以来技術職で相手はグローバルなエンジニアでした。岐阜で生まれて岐阜にお世話になりながら、業務ではまったく地元に関わりがないことに違和感をいだき、次第に地域に貢献できる仕事をしたいという気持ちが強くなってきました。そんな中で母校の岐阜大学でコーディネーターの募集があることを知り、2023年1月に着任しました。

② メッセージ

趣味は、パワースポット&温泉巡りとドライブです。奥飛騨温泉郷、京都、伊勢神宮は年に1回は行きます。温泉は硫黄泉が好みで、奥飛騨には良い温泉が多く、本当に良い地域だと思っています。今後は地域の企業に岐阜大学のシーズをうまく使っていただいて、地域企業の発展、成長に貢献できることが自分の生きがいと思っています。どうぞ、よろしくお願いします。



伊勢神宮 五十鈴川にて



吉兼 智人

Yoshikane Tomohito

前 職: 経済産業省中部経済産業局

出身地: 愛知県名古屋市

専 攻: 地域経済学・経営学

好きな言葉: 一粒万倍日

① コーディネーターになったきっかけ

長年、政策フィールドの当地域で中堅・中小企業の成長支援や、航空部品、人財育成、国際、IT等の多くのプロジェクトを展開してきました。この間、岐阜大学産学官融合本部(当時)にも出向し、産学官連携事業を展開した経験もあり、今般、行政出身者のレアになりますが、再度、愛着のある岐阜大学にお世話になりました。

② メッセージ

研究開発・技術支援ができる公的機関は大学と公設試験研究機関くらい。でも、“大学は敷居が高い”と10年前と同じ声。自社の研究開発力に応じて各種の産学連携支援制度を使い分けて活用していくことで、研究開発力をステップアップさせ、自社成長につなげていくことができます。大学と企業の双方の立場から産学連携を展開していきます。



一生の運を使い切る 遠州にて



清水 雄一

Shimizu Yuichi

前 職: 家電メーカー

出身地: 愛知県名古屋市

専 攻: 工学部機械工学科

好きな言葉: Tipping point

① コーディネーターになったきっかけ

偶然知り合った前任者から、母校へ恩返しをする良い機会を与えていただきました。

② メッセージ

学生時代を過ごした大好きな岐阜のために、人との縁を大切にしながら、少しでもお役に立てればと思っています。

休日にはサイクリング、山歩き、スキーを通じて岐阜の自然を満喫させていただいています。

